

東北教区放射能問題支援対策室いずみ

いずみの募集

2011年の原発事故によって放射能の被害を受けた福島や宮城をはじめとする多くの地域では、汚染水、除染、賠償、甲状腺がんの多発、ふるさとへの再生や地域のつながり等解決していないことばかりです。そのさなかに能登半島地震が起き、志賀原発は運転停止中だったものの、一部の外部電源が失われ、変圧器の油漏れと海洋流出、非常用発電機が自動停止するなど、改めて地震に弱い原発が浮き彫りになりました。その一方で原発の新設や再稼働、放射能安全教育がどんどん進められ、被害にあった人のこころもからだもふるさとももとどおりではありません。忘れられています。

これからが甲状腺検査や保養等の活動を行ってきた私たちの活動が必要になってくるのではないかと思っています。1986年に起きたチェルノブイリ原発事故の被害者の支援は今も続けられています。私たちの考えにご賛同いただき、スタッフとしてお手伝いいただける方を募集しています。気軽にお声がけください。

勤務地 仙台市青葉区錦町

仕事の内容 甲状腺検査、保養等各活動の企画、運営、経理事務など

勤務時間 10:00～16:00 週4日程度(※時間や日数などは応相談)

時給 1,100円 交通費支給 社会保険加入可

問い合わせ 放射能問題支援対策室いずみ 022-796-5272

年齢性別不問



活動内容はこちら